## 介護保険負担限度額認定申請書

令和 年 月 日

甲州市長 様

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る介護保険負担限度額認定を申請します。

フ	リ カ	i ナ							被保険者都	돈무								
被保険者氏名									放体恢行					L				
									個人番号									
生年月日					年	月		日	性	別			:	男	•	女		
			₹															
信	Ē	所		連絡先														
入所	(院) し	た介護保	₹															
険施設の所在地及び名 称(※1)				`# <i>W</i> /#-														
入 所 (院)					連絡先 (※1) 介護保険施設に入所(院) していない場合及び													
	. //i \ 月日()				年	月		日	ショートステイを利用している場合は記入不要です。									
配	偶者の	有無		有		•	無	Ě	左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関す る事項」については、記載不要です。									
	フリガナ																	
配偶者に関する事項	氏	名																
	生生	<b>F月日</b>			年	月		日	個人番号									
	住	所							谨	絡先								
る事	本年1月1日現在 の住所(現住所と									- MU / U								
項	異なる場合)																	
	課税状況		†	可村民和	<b></b>	課税		· 非	課税									
			①生活保護受給者/②市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者															
収	入 等 にする 申告			③市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金・障害年金】※の収入額、その他の合計所得金額の合計額が <b>年額80万円以下</b> です。 ※受給している年金に○をしてください。以下同じ。														
関				① 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が <u>年額80万円を超え、120万円以下</u> です。														
				⑤市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金・障害年金】の収入額、その他の合計所 得金額の合計額が <u>年額120万円を超え</u> ます。														
預貯金等に関する申告				預貯金、有価証券等の金額の合計が②の方は1,000万円(夫婦は2,000万円)、③の方は650万円(同1,650万円)、④の方は550万円(同1,5500万円)、⑤の方は500万円(同1,500万円)以下です。 ※第2号被保険者(40歳以上64歳以下)の場合、③~⑤の方は1,000万円(夫婦は2,000万円)以下です。														
,		しは別添	その他 ( ) ※ 有価証券 (評価概算額) 円 (現金・負 債 を含む) ※内容を記入してください。							円								

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請	青 者	氏 名	連絡先(自宅・勤務先)
申請	青 者	住 所	本人との関係

## 注意事項

- 1 申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- 2 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- 3 書ききれない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- 4 虚偽の申告により不正に特定入居者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び 最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。